

令和8年度
広域産業振興局事業計画

関西広域連合 広域産業振興局

広域産業振興局事業計画について

広域産業振興局事業計画の位置づけ

- ▶ 「関西広域産業ビジョン」の個別計画として、年度ごとの具体的な取組を示す。

産業振興に関する**2040**年度のめざす将来像を共有し、その実現に向けた方向性を示す
関西広域産業ビジョン



「関西広域産業ビジョン」に基づき、毎年度の広域連合の
取組みを示す
広域産業振興局事業計画

【関西広域産業ビジョン】
アクションプラン



2025年大阪・関西万博前後3年間で、関西が強みを持つなど、特に取組みを進めていく分野について、広域連合及び構成府県市の取組を示す

関西広域産業ビジョン（2023年改訂版）

関西がめざす将来像

世界の中で輝き、日本の未来を牽引する関西

国内外から「人・モノ・投資・情報」が集まり、イノベーションが生まれる地域

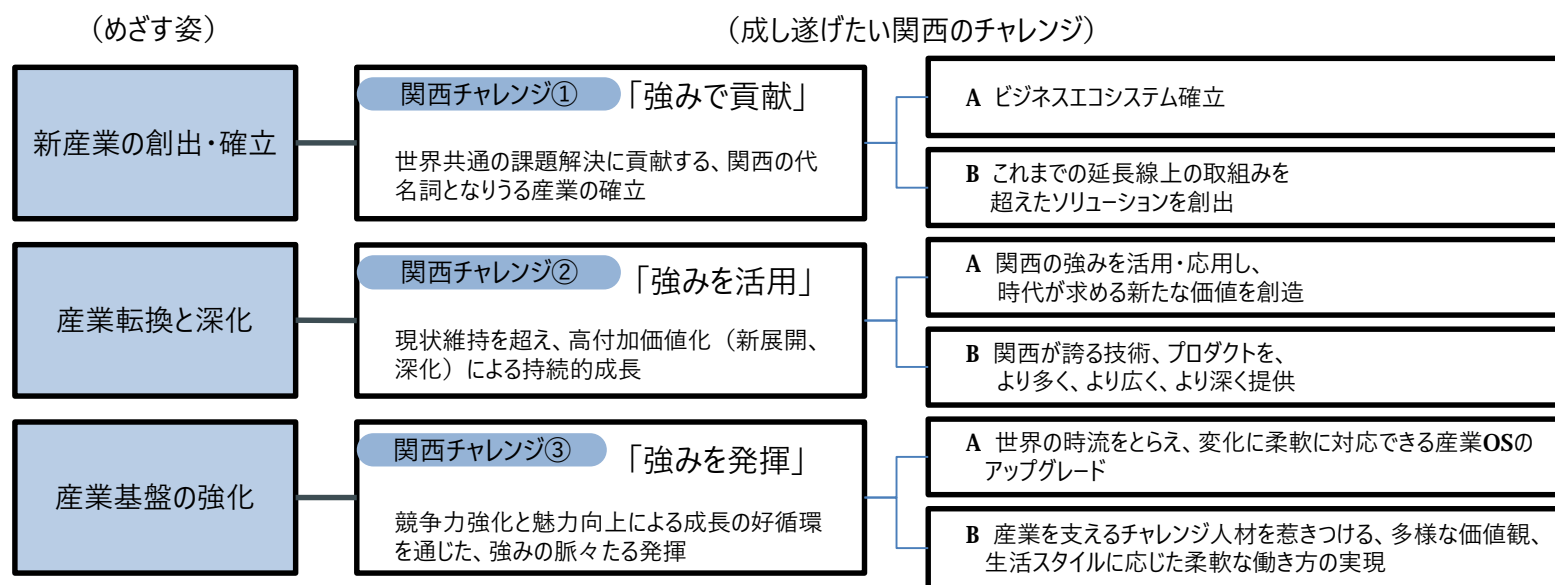
【目標】 2040年度の関西（広域経済圏）の

▶ 経済・産業の国内シェア25% ▶ GRP額約150兆円

産業を支える多様な人材が活躍する関西

ライフスタイルに応じた働き方ができる環境で、多様な人材が活躍できる地域

将来像の実現・目標の達成に向けたアプローチ（基本的な方向性）



関西広域連合は、固有の4つのバリュー（存在価値）を発揮し、関西産業の成長に資する取組みを実施する

○ シナジー（協働、相乗、相互補完）

構成府県市のそれぞれの強み・得意分野などを、関西広域連合域内で掛け合わせることで、単独実施以上の効果を生み出す

○ スケールメリット

（規模の経済、域内最適化）
構成府県（市）が同じ目的をめざす取組みを、関西広域連合が集約し一元的に実施することで効率・効果を高める

○ スピルオーバー（波及、浸透）

構成府県市の独自の取組みを、関西広域連合域内で共有し、共感をひろげ、取組みを水平展開することで広い効果をめざす

○ ダイバーシティ（多様性、地域特性）

構成府県市の個性、特性を、関西広域連合として重ね合わせることで、その良さを際立たせ、また個性の集合体としての多彩な魅力を発信する

Contents

- 01 令和 8 年度 事業の全体像
- 02 関西スタートアップ・エコシステムの推進
- 03 ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化
- 04 グリーン分野の更なる深化
- 05 万博を契機としたビジネス交流の展開と最先端技術の実装化推進等によるイノベーションの創出
- 06 関西の産業力強化を目的とした広域的プラットフォーム構築
- 07 地域産業の魅力の発信・マーケットの拡大支援
- 08 広報活動やセミナー等による情報発信
- 09 広域産業振興の取組にかかる評価・検証

令和8年度 事業の全体像

令和8年度予算額：100,674千円

(うち国庫補助金24,992千円)

関西 チャレンジ1 「強みで貢献」	① 関西スタートアップ・エコシステムの推進 10,043千円 ・ 情報発信戦略に基づくポータルサイト等による情報発信や国内外に向けた情報発信イベントの開催 5頁	③ グリーン分野の更なる深化 1,788千円 ・ グリーン分野において、域内を中心とした大学等の研究成果や企業の取組を広く発信し、域内企業の事業化を促進するフォーラムを開催 7頁
	② ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化 3,841千円 ・ アジア最大級のマッチングイベント「BioJapan2026」への参加を通じた関西のポテンシャル発信及び域内企業のビジネスマッチング支援 6頁	④ 万博を契機としたビジネス交流の展開と最先端技術の実装化推進等によるイノベーションの創出 19,700千円 ・ 「VivaTechnology2026」への参加を通じた域内スタートアップと海外企業とのビジネスマッチング支援 ・ 万博で披露された最先端技術等の実装化・産業化を推進するため、経済界、自治体及び国等が連携した枠組みへ参画 8頁
関西 チャレンジ2 「強みを活用」	⑤ 関西の産業力強化を目的とした広域的プラットフォーム構築 49,984千円 ・ 公設試をはじめ域内の多様な機関が連携し、シームレスに企業を支援する広域的プラットフォームの構築 10頁	⑥ 地域産業の魅力発信・マーケットの拡大支援 7,332千円 ・ 関西の地場産業や伝統工芸の製品展示や販売、ワークショップを複合させたプロモーションイベントの開催 ・ 関西の企業紹介WEBサイト「Your Gateway to Kansai Business」を活用した海外向けプロモーションの実施 11頁
関西 チャレンジ3 「強みを発揮」	⑦ 広報活動や情報紙等による発信 4,928千円 ・ 広域産業振興局や構成府県市の施策、関西の産業情報等について情報発信 ・ ビジネス情報紙「from NOW KANSAI」の発行 13頁	⑧ 産業を支える多様な人材の活躍促進 2,398千円 ・ 創業支援用eラーニング教材の提供 ・ 企業の生産性向上や効率化につながるデジタル化等の支援や、人材活用・働き方に関する情報を発信するセミナーを実施 14頁
	⑨ 広域産業振興の取組にかかる評価・検証 250千円 ・ 「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営 15頁	- 管理費 410千円

① 関西スタートアップ・エコシステムの推進

関西スタートアップ・エコシステム情報発信事業 (10,043千円)

スタートアップ支援課

関西の強みである大学・企業・人材等の集積を背景に、地域の特徴である高度な研究開発力が生み出す革新的技術により、世界の課題解決を図る「ディープテック」分野の支援に注力するとともに、大阪・関西万博及び**Global Startup Expo**で得た国内外のネットワークを活かし、関西のポテンシャル、将来性を国内外へ発信し、域外企業や投資家等の関西への呼び込みを図る。

事業概要

- (1) 「**Global Startup Ecosystem Ranking**」へのや、国際的な影響力があるデータベースへの登録 (新規で**50件以上**)
- (2) 各種**SNS**や**HP**等を用いた国内外への情報発信 (年間**50件**)
- (3) 国内カンファレンスやスタートアップ支援機関等との共催等による、関西スタートアップ・エコシステムの情報発信イベントの実施 (年間**2回**)
- (4) 「**関西スタートアップエコシステム**」ポータルサイトの更新・運営

▶ 成果目標 (KPI)

- ・ 「**Global Startup Ecosystem Ranking**」の維持・向上

【参考】
GSEI新興エコシステムランキング **79位** (2025年時点)

▶ 事業のねらい・取組のポイント

- ・ グローバル拠点都市と連携し、関西スタートアップ・エコシステムの魅力、ポテンシャル、将来性等を国内外へ発信することで関西経済の活性化、持続的な経済成長に貢献する。
- ・ ディープテックに焦点をあてた情報整理を踏まえ、ポータルサイトを更新する。
- ・ 情報発信の主なターゲット：
国内外のスタートアップ、企業、専門人材、投資家、VC・CVC



情報発信イベントイメージ (R7年度 実施イベント)

② ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化

ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化 (3,841千円)

ライフサイエンス産業振興課

関西の強みであるライフサイエンス分野のポテンシャルを発信し、国内外における関西の認知度の向上を図ることにより、域内への投資、企業立の促進につなげ、域内関連産業の振興を図る。

事業概要

BioJapanへの参加

海外展開や共同研究などに繋がるマッチング支援やセミナー、ブース出展を通じて、関西の強み・ポテンシャルを広く発信する。

開催時期：令和8年10月7日（水）～9日（金）

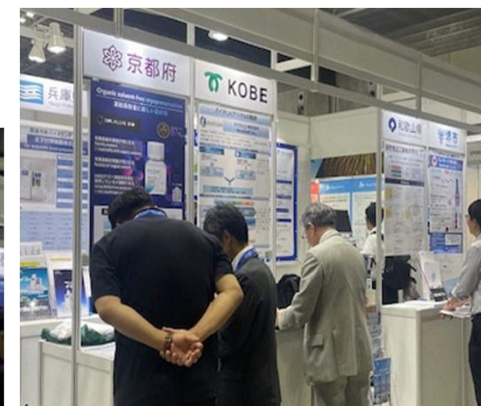
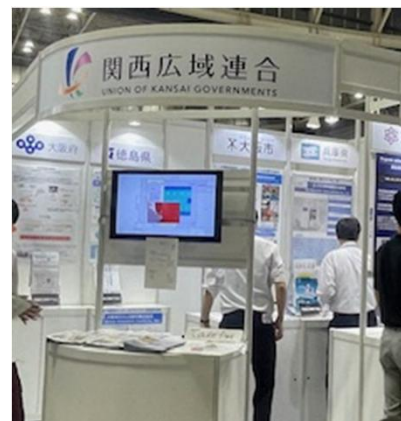
開催場所：パシフィコ横浜（横浜市西区）

▶ 成果目標（KPI）

- BioJapan期間中、関西広域連合等の取組を幅広く紹介するパンフレットを手交：450部以上
- BioJapanマッチング件数：参加企業数×6倍以上

▶ 事業のねらい・取組のポイント

- 効果的な情報発信のために、アジア最大級のマッチングイベントである「BioJapan」の場を活用する
- より多くの来場者にPRするため、広域連合ブースを出展する
- 情報発信のターゲット：国内外ライフサイエンス関係企業・団体



BioJapan出展イメージ
(R7年度 出展ブース)

③ グリーン分野のさらなる深化

ビジネス機会創出に向けた「カーボンニュートラル先進技術フォーラム」の実施（1,788千円）

グリーン産業振興課

関西は、バッテリーや太陽電池、燃料電池といったカーボンニュートラルに資するグリーン分野において、メーカーの生産拠点や研究開発拠点とともに、企業の生産活動を後押しする大学や研究所などの研究機関が数多く集積しており、グリーン分野はSDGs（持続可能な開発目標）の観点からも重要性を増していることから、企業や大学とも連携して広域でのマッチングに取り組み、関西のグリーン分野における高いポテンシャルの維持・強化を図る。

事業概要

カーボンニュートラル先進技術フォーラムの開催

開催時期：令和8年12月10日（木）

開催場所：大阪工業大学 梅田キャンパス OIT梅田タワー

テーマ：水素などの次世代のエネルギーや電池等のカーボンニュートラルに資する技術

内容：特別講演/研究成果発表/先進技術紹介/ポスターセッション/交流会

▶ 成果目標（KPI）

- ・ 参加者数：220人以上
- ・ 参加者アンケートで「今後の事業活動に有益な情報を得ることができた」と回答した割合：70%以上

▶ 事業のねらい・取組のポイント

- ・ カーボンニュートラルに資する技術の実用化をめざす大学等の研究成果に加えて、新たにビジネス化に向けた企業の取組みを発信し、企業間連携によるビジネス機会の創出等を図る。
- ・ 万博で得られた知見を活かすため、特別講演にて、万博時に披露された最先端技術や関連した取組について講演会を実施。
- ・ マッチング先のターゲット：
 - カーボンニュートラル関連市場への新規参入を検討している企業
 - 自社技術の新たな展開を図りたい企業



フォーラムイメージ（R7年度 フォーラム）

④ 万博を契機としたビジネス交流の展開と最先端技術の実装化推進等によるイノベーションの創出

域内スタートアップ等のViva Technology 2026出展支援（14,700千円）【R8新規】

スタートアップ支援課

大阪・関西万博を契機に醸成された産業分野における国内外との連携関係を活用し、域内企業やスタートアップの成長に向けたグローバルなネットワーク構築や、ビジネスマッチング、販路開拓を支援する。

事業概要

イル・ド・フランス地域圏と、本年秋に予定されているスタートアップ支援等に関する追加覚書の締結を前提に、**Viva Technology 2026**へ参加、出展を行う。

広域連合及びスタートアップ企業が出展を行うことで、関西のスタートアップ・エコシステムの魅力を発信する。

開催時期：令和8年6月17日（水）～20日（土）

開催場所：**Paris Expo Porte de Versailles Hall 1 & Hall 2.2**
（フランス・パリ）

▶ 事業のねらい・取組のポイント

- 世界トップクラスのテック系イベントで広域連合ブースを出展し、海外のスタートアップ関係者に向けて、ディープテックを中心とした、関西の強み、ポテンシャルを発信する。
- 域内のスタートアップ企業4社の出展を支援し、マッチング機会を創出する。
- 情報発信の主なターゲット：
海外のスタートアップ、企業、専門人材、投資家、VC・CVC

▶ 成果目標（KPI）

- 出展支援を行ったスタートアップのマッチング件数：**160件以上**



出展イメージ

④ 万博を契機としたビジネス交流の展開と最先端技術の実装化推進等によるイノベーションの創出

万博で披露された最先端技術等の実装化・産業化の推進（5,000千円）【R8新規】

産業振興企画課

大阪・関西万博の成果を関西の持続的な成長につなげていくため、経済界、開催地元自治体及び国等が連携した枠組みに関西広域連合として参画し、オール関西で、万博で披露された最先端技術の実装化・産業化を推進する。

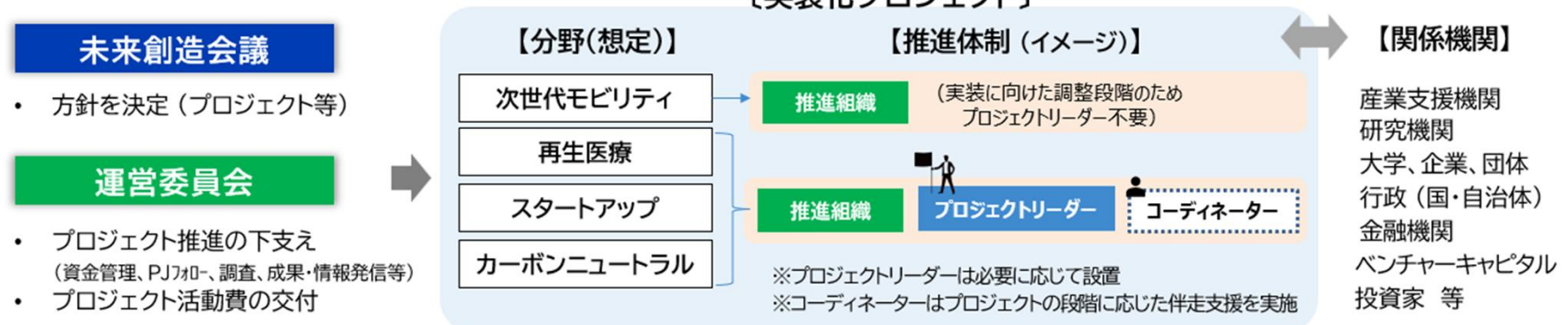
事業概要

関西経済連合会、大阪商工会議所、関西経済同友会、並びに、近畿経済産業局、関西広域連合、大阪府、大阪市で構成する未来創造会議（令和8年3月31日設置）のもと、最先端技術等の実装化に向けたプロジェクトへの各構成府県市の参画など、調整業務等の実施。

▶ 事業のねらい・取組のポイント

- ・ 未来創造会議において、オール関西で取り組むべき事項（分野・プロジェクト等）を決定。
- ・ 分野ごとにプロジェクトリーダーをおき、プロジェクトの支援方針（ロードマップ等）を策定し、関西の様々な関係機関の資源を活用しながら、伴走型支援を実施。

≪ 支援体制（イメージ） ≫



⑤ 関西の産業力強化を目的とした広域的プラットフォーム構築

関西広域産業共創プラットフォーム事業の推進（49,984千円※うち国庫負担金24,992千円）

ものづくり支援課

域内の公設試験研究機関（公設試）による企業に対する技術支援サービスに事業化支援機能を付加し、域内の多様な機関が連携することで、シームレスに企業を支援する広域的プラットフォームをオール関西で構築し、イノベーションが生まれる環境の創出を図る。

事業概要

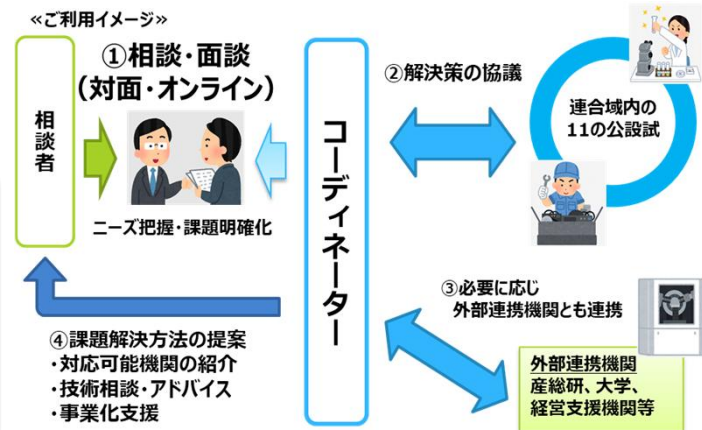
- (1) 企業ニーズに応え、公設試のポテンシャル向上に資する「事業化支援」の推進
 - ・ コーディネーター（CD）が企業の相談に対応し、事業化フェーズに応じて支援
 - ・ 域内公設試等のシーズと企業ニーズのマッチング
 - ・ ポータルサイト「かんさいラボサーチ」の運営
- (2) 公設試・連携機関との連携促進と事業プロモーション
 - ・ CD・公設試・連携機関の交流機会の充実
 - ・ PF事業の成果事例の発信
 - ・ 域内府県市や公設試のプロモーションコンテンツの共有・活用

▶ 成果目標（KPI）

- ・ 本プラットフォームを利用した企業の利用満足度：80%以上
- ・ 公設試等のシーズと企業ニーズのマッチング（面談数）：25件以上
- ・ 「かんさいラボサーチ」アクセス件数：32,000件以上

▶ 事業のねらい・取組のポイント

- (1) 企業ニーズに応え、公設試のポテンシャル向上に資する「事業化支援」の推進
企業からの相談に対し、域内公設試・連携機関のリソース等を活用し、企業の技術開発や製品化等を促進する。（主な支援ターゲット：域内の中小事業者）
- (2) 公設試・連携機関との連携促進と事業プロモーション
CDと公設試、連携機関など相互の連携を強化するとともに、本事業の成果の発信など、効果的で訴求力の高いプロモーションを展開する。



⑥ 地域産業の魅力発信・マーケットの拡大支援

ものづくりをはじめとする地域産業の魅力発信 (7,332千円)

それぞれの地域の特色あるものづくり企業やその製品の魅力、技術について、多様なチャネルやネットワークを活用して国内外に発信することにより、それらの認知度の向上はもとより、企業の販路及び市場の開拓を支援し、地域経済の活性化につなげていく。

事業概要①

【国内外向けプロモーション】

ものづくり支援課

関西が誇るものづくり技術やプロダクトのコアユーザーを、より増やすため、地域に根差した地場産業や伝統工芸の製品展示や販売、ワークショップを複合させたプロモーションイベントの開催を通じて、関西のものづくり産業のポテンシャルをPRする。

- ・開催期間：3日間（予定）
- ・開催場所：京都府や奈良県など（予定）

▶ 事業のねらい・取組のポイント

- ・ 展示・ワークショップと併せて販売を行うことにより、「体感」「体験」に加えて、製品を持ち帰る機会を新たに創出し、よりコアなファンの獲得をめざす。
 ※企画提案公募によって、受託事業者を募集することにより、民間事業者等の知識やノウハウ等を活用し、より効果的・効率的な事業運営をめざす。
- ・ プロモーションターゲット：関西を訪れる旅行者等

▶ 成果目標（KPI）

- ・ 来場者・体験者に対するアンケートで「関西のものづくり産業について関心を持った」と回答した割合：80%以上



ワークショップイメージ

⑥ **地域産業の魅力発信・マーケットの拡大支援**

ものづくりをはじめとする地域産業の魅力発信

事業概要② 【海外向けプロモーション】

経済交流促進課

大阪・関西万博を契機に制作した産業視察先紹介WEBサイト
「Your Gateway to Kansai Business」について

- (1) 海外企業等が多く参加する国内の展示会においてPR
- (2) 海外メディアを活用し、域内企業の魅力を発信



WEBサイト

▶ **成果目標（KPI）**

- ・ 国際的な大規模展示・商談会及び海外向けプレスリリース等におけるPR回数：3回以上
- ・ 海外向けWEBサイト閲覧数：1,000件以上

▶ **事業のねらい・取組のポイント**

- ・ 海外政府機関や企業が多数参加する国内の大規模展示・商談会に出展し、WEBサイトをPRすることで、海外企業等をWEBサイトに呼び込む。
- ・ 海外メディア向けに配信するプレスリリースを活用してWEBサイトをPRし、関西の強みや域内企業の販路開拓につながる魅力を海外企業等へ直接発信する。
- ・ プロモーションターゲット：
日本におけるビジネス展開や日本企業とのビジネス交流を模索する海外政府機関、海外企業等

テーマ



WEBサイト「Your Gateway to Kansai Business」

⑦ 広報活動や情報紙等による発信 (4,928千円)

産業振興企画課

広域産業振興局や構成府県市の取組を域内外に向けて発信するとともに、中堅・中小企業に有益な情報紙を発行し、域内産業の活性化や、関西広域連合の認知度の向上を図る。

広報活動の実施 (1,988千円)

事業概要

広域産業振興局や構成府県市の施策、関西の産業情報等について、ホームページの更新やメールマガジン・SNSの配信、および広報紙等の作成により、域内外に向け、最新情報の提供を行う。

▶ 事業のねらい・取組のポイント

- ・ 広域産業振興局や構成府県市の施策について広く周知し浸透させる方法を検討する。
- ・ 広報ターゲット：域内中小企業



広報紙イメージ(R7年度作成パンフレット)

ビジネス情報紙「from NOW ON KANSAI」の発行等による情報発信 (2,940千円)

事業概要

域内企業にとって有益な情報を収集し、ビジネス情報紙「from NOW ON KANSAI」として発行する。

▶ 事業のねらい・取組のポイント

- ・ 令和8年度は、プラスチック代替品開発や、多様な人材の確保に取り組んでいる企業等取材し、中小企業の参考となるような好事例を発信する。
- ・ また、大阪・関西万博に出展した企業にも注目し、読者の興味を惹きそうな記事作成に努める。

▶ 成果目標 (KPI)

- ・ 情報紙の読者満足度：75%以上



情報紙イメージ(R7年度作成情報紙表紙)



バックナンバー
掲載ページ

⑧ 産業を支える多様な人材の活躍促進 (2,398千円)

産業振興企画課

域内での創業者の増加を促進するとともに、多様な人材が活躍できる企業の環境づくりを促進し、地域産業の持続的な成長につなげる。

eラーニング教材の提供 (1,025千円)

事業概要

域内の市町村が実施する創業支援事業において、補完ツールとして活用できるeラーニング教材を作成し展開する。

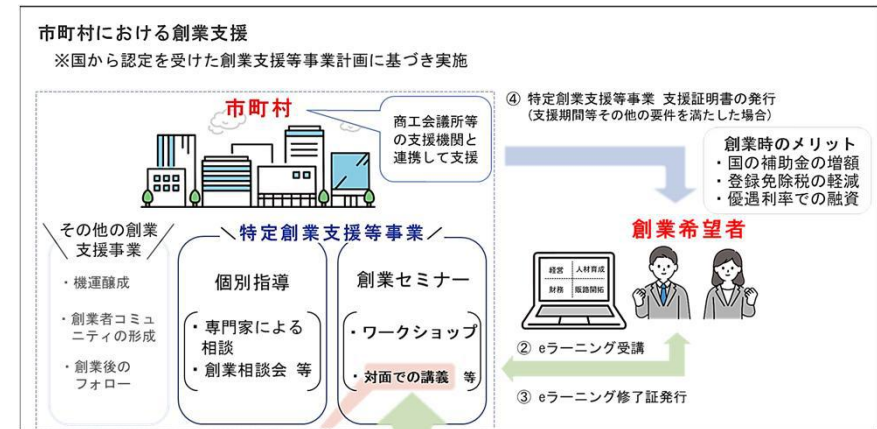
▶ 事業のねらい・取組のポイント

事業実施により期待される効果

- ・ 域内市町村における創業支援環境の充実
- ・ 市町村職員、商工会等の経営指導員の負荷軽減

▶ 成果目標 (KPI)

- ・ 利用市町村アンケートで「創業支援に有効であった」と回答した割合： **80%以上**



課題
・ 欠席・遠方等のフォローが困難
・ 年1回の開催等

eラーニング教材
※既存の支援（対面での講義）に加えて補完的に活用

関西広域連合

域内の市町村創業支援のためのeラーニング教材の提供フロー

多様な人材が活躍できる企業の環境づくりの促進 (セミナー) (1,373千円) 【R8新規】

事業概要

企業の生産性向上や効率化につながるデジタル化等の支援や、人材活用・働き方に関する情報を発信することにより、多様な人材の活躍を支える環境づくりを支援し、経済成長に必要な人材を惹きつけていく。

▶ 事業のねらい・取組のポイント

- ・ 企業の人材活用やデジタル化の取組みの推進等、人材開発に取り組むことなど時宜を得たテーマでセミナーを実施する。
- ・ 支援ターゲット：域内中小企業

▶ 成果目標 (KPI)

- ・ セミナーの参加者満足度： **75%以上**



セミナーイメージ 14

「関西広域産業ビジョン」の着実な推進

⑨ 広域産業振興の取組に係る評価・検証

「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営（250千円）

産業振興企画課

学識経験者、経済界、官公庁等の有識者から、ビジョンに掲げた「関西チャレンジ」に基づく取組の評価・検証に対する助言を受けるとともに、ビジョンの推進に係る意見交換を行う。

事業概要

（1）審議事項（例）

- 「広域産業振興ビジョン」に掲げる関西がめざす将来像実現に向けた関西の現状について
- 広域産業振興局 前年度の事業評価について
- 広域産業振興局 次年度予算について

▶ 事業のねらい・取組のポイント

「広域産業振興ビジョン」に掲げる関西がめざす将来像・目標（2040年度）の実現に向け、評価、検証を行いながら、目標達成に向けた取り組みを推進

（2）委員（令和8年4月現在）

(学識経験者)	甲南大学 名誉教授 大阪学院大学商学部 准教授 大阪公立大学現代システム科学研究院 教授	稲田 義久氏 葛西 恵理子氏 水野 真彦氏
(経済団体)	徳島県商工会議所連合会 専務理事 近畿府県商工会連合会連絡協議会 事務局 公益社団法人関西経済連合会 常務理事・産業部長 鳥取県商工会議所連合会 幹事長 関西商工会議所連合会 事務局	飯田 博司氏（徳島商工会議所 専務理事） 池田 純子氏（大阪府商工会連合会 専務理事） 久米 一郎氏 桐林 正彦氏（鳥取商工会議所 専務理事） 中村 裕子氏（大阪商工会議所 理事・総務企画部長）
(官公庁)	近畿経済産業局 地域経済部 地域連携推進課長	岡田 賢晃氏



会議開催イメージ(R7年度開催の様子)